

## ★感想文を書く本を選ぶ

- 作者が言いたかったこと（本のテーマ）のわかる本
- 登場人物の言動、考え、生き方の中に、好きなところ、自分といてるところまたはちがうところがある本
- 登場人物の言動、考え、生き方の中に、自分の生活や生き方に取り入れたいところがある本
- 疑問に思ったことのある本
- △ファンタジー △おぼけ、ゆうれい、ひみつ △図鑑

## ★本が決まったら！

## (一)本を読む。(一回目)

本のだいたいの内ようをつかむ。

## (二)わが感想を「読む(二回目)～(三回目)」の「わが心動かされたか?」を考えながら

メモや付せんを書く。

## 「おわり」原こう用紙半分(書き始め)

- 自分と同じ経験が書いてあるところから ○感動した所から
- その本を読むきっかけから ○きつかけの会話を「 」で
- 一番心に残った所を写す ○疑問に思った所
- 本を読む前に題名を見て思ったこと ○本を読む前の自分の気持ちや生活

## 「中」原こう用紙2枚

- 主人公と自分がにていること、ちがうこと
- 主人公のしたこと言ったこと(言動)の中で、好きなこと
- 主人公のしたこと言ったこと(言動)の中で、自分が見習いたいこと
- 自分が主人公ならどうしたか、それはなぜか
- 本に関連した自分の体験

## 「おわり」原こう用紙半分

- 本を読んで考えさせられたこと
- これからもっと考えてみたいと思ったこと
- これからに生かしていきたいと思ったこと
- 本を読む前と読んだあとの自分の気持ちが変わったこと

## (三)組み立てる。

ワークシートに思いついたことを書きながら、内容を組み立てる。

## (四)下書き→原こう用紙に書く。↓読み直す。

ワークシートに書いたことをふくらませながら書いていく。

本を選び、1回だけ読むのではなく、何回も読んでから、始めよう。  
読書感想文のしめきり→8月10日